

黒髪

長唄

全詞章

初世桜田治助

作詞

初世杵屋佐吉

作曲

天明四年（一七八四）江戸中村座

〔三下り〕 黒髪くろかみの、結むすばれたる思おもひには、解とけて寝ねた夜の枕まくらとて

独ひとり寝ぬる夜の仇あだまくら枕まくら、袖そでは片かた敷しく、妻つまぢやといふて

愚痴ぐちな女子をなごの心こころも知らず、しんと更ふけたる鐘かねの聲こゑ

夕ゆふべの夢ゆめの今朝けさ覚さめて、床ゆかし懷なつかし遣やる瀬せなや

積つもると知らで積つもる白雪しらゆき